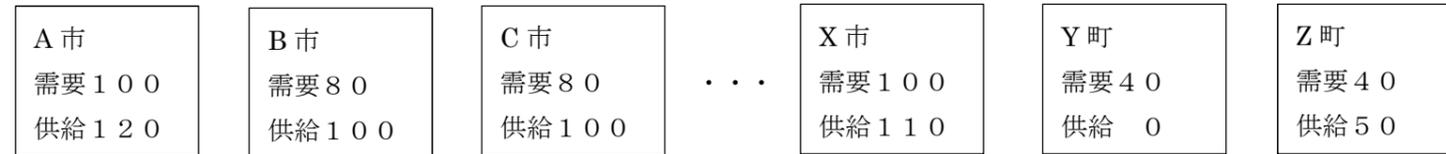


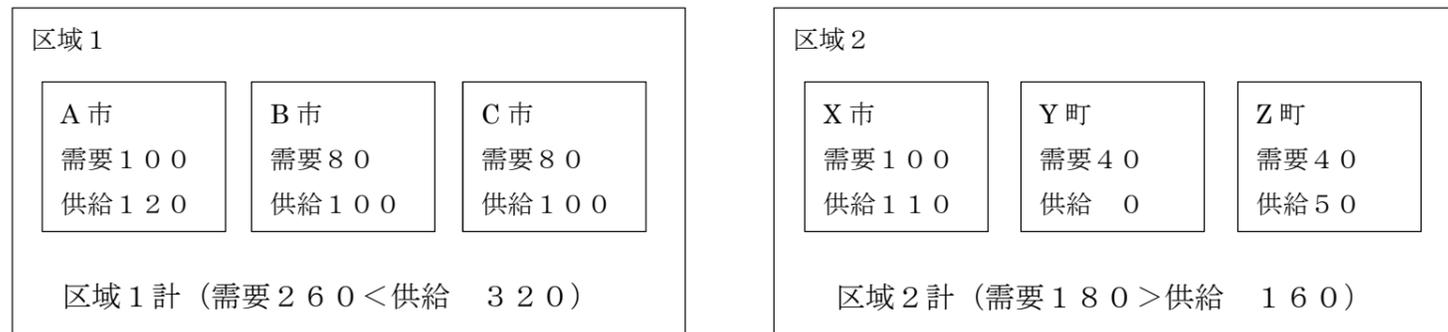
考えられるパターン

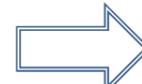
パターン1 市町村単位で区域を設定



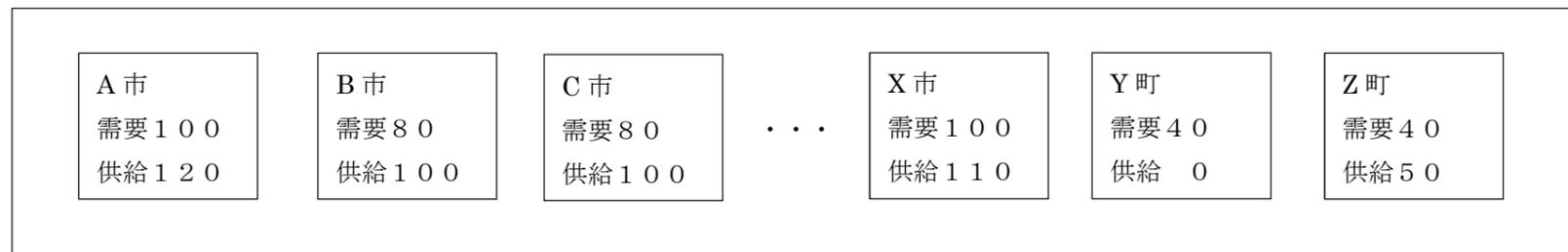
 需要>供給の市町村（例1の場合はY町）においては、基準を満たしていれば、定員40の範囲で認可・認定しなければならない。

パターン2 複数の広域区域を設定



 区域2においては、需要>供給となっているため、需要を満たしているX市、Z町においても認可・認定しなければならない。

パターン3 県全域を県の区域として設定



県全体で

- ・「需要<供給」の場合 …… 認可・認定をしないことができる。
- ・「需要>供給」の場合 …… 認可・認定をしなければならない。